

Partner

[パートナー]

Vol.04
2022.MAR

KOYAMA MEMORIAL HOSPITAL

—— 各診療科の医師が専門分野を伝える ——

・乳腺外科部長・

近藤 亮一

鹿行地区で唯一専門医が常勤する

日本乳癌学会
認定施設での乳癌治療



・婦人科部長・

東 眞

良性・悪性の腫瘍性疾患ほか

各種婦人科疾患に
幅広く対応



紹介患者様の受診方法について

小山記念病院では、地域の医療機関との連携を充実するために地域医療連携室を設置しています。地域医療連携室では、他の医療機関からの紹介患者様の対応、または患者様のお住いの近隣の医療機関への逆紹介を行っています。

当院は、外来患者様が長く待ち時間が長くなるため、紹介状持参患者様については、特に事前予約をお勧めしています。

医療機関より、下記にご連絡いただければ、
地域医療連携室にて事前に予約をお取りします。

「受診予約申込書」と「診療情報提供書」(様式は問いません)を
事前にFAXをお願いいたします。

《地域医療連携室直通 医療機関専用ダイヤル》
TEL.0299-85-1133 FAX.0299-88-2211

予約なしで直接ご来院された際は、状況により当日診察をお受けできず、
翌日以降のご予約をお取りさせていただく場合があります。

紹介状持参患者様 予約取得フロー

医療機関より地域医療連携室直通ダイヤルに、連絡をお願いします。

受付時間	月曜日～金曜日	9:00～16:00
	土曜日	9:00～11:00

TEL.0299-85-1133 (地域医療連携室直通)

2 受診予約申込書と紹介状をFAXで送信してください。
FAX.0299-88-2211 (地域医療連携室直通)
※FAX受信は24時間受付可能ですが、受付時間外の場合、予約取得は翌営業日の返信となります。

3 ・折り返し地域医療連携室より紹介元医療機関へご連絡をいたします。
・予約を取得し診療予約票をFAXにて送信します。
(できる限り15分以内にご連絡します)
※診療科によっては、医師の確認が必要なため時間がかかる場合があります。

4 予約日に、診察予約票と紹介状原本をご持参いただき、
11番「紹介状窓口」にご来院していただきますよう、
ご案内をお願いいたします。

緊急の場合は、下記の医療機関専用ダイヤルへご連絡ください。

・脳神経外科ホットライン 080-8815-5322 (24時間対応)
・循環器科ホットライン 080-1078-6668 (24時間対応)
・整形外科ホットライン 080-9159-6089 (月～土/8:00～20:00迄) 日・祝を除く
・放射線科 0299-85-1173 (画像検査科直通)※
・上記以外の診療科 0299-85-1133 (地域医療連携室直通)※
※月～金/9:00～16:00、土/9:00～11:00 日・祝を除く

各科緊急連絡先

広報誌 Partner Vol.04

発行日/2022年3月25日 発行/医療法人社団善仁会小山記念病院
〒314-0030 茨城県鹿嶋市厨5-1-2 TEL 0299-85-1111 (代表) <http://www.koyama-mh.or.jp/>





●婦人科部長●
東 眞
医学博士
日本産科婦人科学会専門医

ピックアップドクター

Pick up Dr.

各診療科の医師が専門分野を伝える



●乳腺外科部長●
近藤 亮一

日本乳癌学会乳腺専門医
マンモグラフィ検診精度管理中央委員会A認定読影医
日本外科学会外科専門医
日本臨床外科学会評議員



●鹿行地区で
唯一専門医が常勤する

日本乳癌学会認定施設での乳癌治療

専門性のある 多職種にわたるチーム医療

乳腺科の特徴としては、①乳腺専門医が常勤しているため、日本乳癌学会の認定施設になっていること、②複数人在籍している女性技師による乳腺超音波検査・マンモグラフィ検査を行っていること、③乳癌認定看護師、がん薬物療法認定看護師・薬剤師がチームを組んで治療にあたっていること、が挙げられます。

乳癌手術でいえば、術中遠隔診断で乳腺断端診断、センチネルリンパ節生検診断を行っており、術前診断をより緻密で正確に行い、切除範囲もより正確に診断することによって、後日改めて行う追加手術を極力減らすよう努めています。

鹿行地区ではどこにも負けない設備

と専門性のある職種で、より質の高い医療で治療にあたるよう努めています。

乳房のしこりのある 患者様を紹介ください

主に治療対象としているのは乳癌になりますが、現在は11人に1人、将来的には7人に1人乳癌になるといわれていて、年々増加傾向にあります。当科的にも治療を受ける患者様は年々増加しているのが現状です。

他には手術の対象となる、乳房のしこり、例えば線維腺腫や葉状腫瘍といった腫瘍も乳腺専門医による治療が必要で、こういったしこりのある患者様をご紹介していただければと存じます。また、紹介していただく際に、ある程度診断を付けられてからでも、あるいはすべて当科にお任せ

悪性疾患

①子宮体癌・卵巣癌

悪性腫瘍に関しては、手術療法・化学療法を併用した集学的な治療を行っています。診断から治療に至るまで、できるだけ速やかに進めることを心がけています。

化学療法は薬剤部、看護部等を含む化学療法チームで対応し、専用の外来治療室においてできるだけストレスなく治療を進められるよう配慮しています。

②子宮頸癌

当院には放射線治療施設が設置されていないため、CCRTを含む照射治療を要する、微小浸潤癌を上回る進行例には対応できません。しかし、癌の予防と早期発見に努め、腫瘍外来を開設して頸癌患者を発生させないように努力しています。

③緩和医療
癌患者さんと対峙する以上、避けて通れないのが終末期医療です。当科では、院内緩和チームと連携し、BSCを含めた最善のサポートを行える体制でおります。

妊娠の偶発的婦人科合併症

産科スタッフとは密に連携しております。妊娠中に発見された各種合併症（子宮筋腫、子宮頸部上皮内病変など）につきましても妊娠管理ともども対応しております。



● 良性・悪性の腫瘍性疾患ほか 各種婦人科疾患に幅広く対応